

平均在院日数の推移

【診療科別全疾患群平均在院日数】

(日)

診療科	R3年度	R4年度	R5年度
全科	15.9	16.6	17.3
内科	15.4	16.6	17.8
外科	10.2	11.7	9.9
小児科	3.2	5.0	3.8
皮膚科	8.5	11.7	-
泌尿器科	7.6	6.8	6.5
整形外科	39.9	36.9	33.2
眼科	1.1	1.1	1.0
脳神経外科	28.8	30.7	34.3

※地域包括ケア病棟分も全て含めた病院全体患者の平均在院日数とした指標。

令和5年度は、内科でコロナの後遺症患者や、在宅復帰の困難な患者が増えたため入院期間が長くなり平均在院日数も増える結果となりました。

また、震災によって当院に入院となった患者は急性期治療を要する患者よりも高齢者施設等からの受入要請が多く、急性期を脱した患者を地域包括ケア病棟で受けたことで地域包括ケア病棟の平均在院日数が長くなり、全体の平均在院日数を押し上げることとなりました。

